

2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月14日

上場会社名 株式会社スマートドライブ 上場取引所 東
コード番号 5137 URL <https://smartdrive.co.jp/company/ir/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 烈
問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理部門担当(氏名) 高橋 幹太 (TEL) 03-6712-3975
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (当社ホームページに決算説明動画を掲載予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	1,070	30.4	71	—	69	—	68	—
2023年9月期第2四半期	820	46.4	△37	—	△53	—	△54	—

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 68百万円(—%) 2023年9月期第2四半期 △53百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	11.09	10.51
2023年9月期第2四半期	△9.00	—

(注) 1. 2022年10月20日付で普通株式1株につき30株の分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 2023年9月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	1,616	580	34.9
2023年9月期	1,507	489	32.0

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 563百万円 2023年9月期 482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,234	30.7	170	—	166	—	163	—	26.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	6,223,440株	2023年9月期	6,207,390株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	91株	2023年9月期	70株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	6,212,772株	2023年9月期2Q	6,001,277株

- (注) 当社は、2022年10月20日付で普通株式1株につき30株の分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数（自己株式を含む）」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、家計の所得環境の緩やかな改善に基づく個人消費の持ち直しや、高水準の企業収益に支えられた設備投資の増加など内需主導で緩やかな回復基調が見られるものの、世界的な物価上昇に伴うインフレ圧力等の影響から依然として先行き不透明な状況が続いております。一方で、人手不足の深刻化を背景に省力化などに向けたデジタル投資の活発化、生産拠点の国内回帰、事業の付加価値向上等のためのIT・IOT・AI等への投資ニーズの増加、安定的な業務継続のための社内のDX推進は今後も加速していくものとみられます。

そのような状況下で、当社グループでは、引き続き国内フリートオペレーター事業として様々な事業規模・事業セクターの顧客企業向けにSaaS型車両管理サービスの提供や走行データ等の分析解析サービスの提供、顧客企業が保有するデータの利活用提案・DX推進を行いました。

また、国内アセットオーナー事業として、データを活用した新たな事業モデルの構築を図るリース会社や自動車メーカー、保険会社との間で、エンドユーザー（リース会社や自動車メーカーが持つ法人顧客）に向けてテレマテイクスサービスの提供・導入支援や当社データプラットフォームやデータ分析解析サービスの提供を行うなど、当社既存サービスのOEM提供や共同での顧客開拓・拡販を進めてまいりました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は1,070,075千円、営業利益は71,112千円、経常利益は69,878千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は68,927千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ108,956千円増加し、1,616,935千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末より42,744千円増加し、1,434,731千円となりました。これは主に現金及び預金が91,732千円減少した一方、売掛金が59,501千円増加、棚卸資産が52,208千円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末より66,212千円増加し、182,203千円となりました。主に、ソフトウェアが53,563千円、ソフトウェア仮勘定が11,442千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ18,266千円増加し、1,036,744千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末より18,266千円増加し、506,744千円となりました。これは主に未払法人税等が12,570千円減少した一方、契約負債が39,378千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ90,690千円増加し、580,191千円となりました。これは主に、四半期純利益68,927千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は34.9%となっております。また、2023年12月22日開催の定時株主総会の決議に基づき、資本金326,530千円、資本準備金219,582千円を減少させ、その他資本剰余金に振り替えるとともに、増加したその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えて欠損填補に充当しました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ91,732千円減少し、879,434千円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、主に売上債権の増加及び棚卸資産の増加により、21,234千円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、主に無形固定資産の取得による支出により、

84,888千円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、主に新株予約権の行使による株式の発行による収入により、14,547千円の収入となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2024年9月期)の業績見通しにつきましては、2024年4月15日に公表いたしました「連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	981,167	889,434
売掛金	288,501	348,003
棚卸資産	57,901	110,110
その他	67,841	90,177
貸倒引当金	△3,425	△2,994
流動資産合計	1,391,987	1,434,731
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	5,684	6,891
有形固定資産合計	5,684	6,891
無形固定資産		
ソフトウェア	82,295	135,859
ソフトウェア仮勘定	23,548	34,990
無形固定資産合計	105,844	170,850
投資その他の資産		
その他	4,462	4,462
投資その他の資産合計	4,462	4,462
固定資産合計	115,991	182,203
資産合計	1,507,978	1,616,935

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,984	69,052
未払金	92,578	86,061
未払法人税等	13,715	1,145
契約負債	259,102	298,480
その他	78,096	52,004
流動負債合計	488,477	506,744
固定負債		
長期借入金	530,000	530,000
固定負債合計	530,000	530,000
負債合計	1,018,477	1,036,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	336,530	16,359
資本剰余金	691,940	478,717
利益剰余金	△547,736	67,303
自己株式	△170	△216
株主資本合計	480,563	562,163
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,529	1,372
その他の包括利益累計額合計	1,529	1,372
株式引受権	—	5,343
新株予約権	7,408	11,312
純資産合計	489,500	580,191
負債純資産合計	1,507,978	1,616,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	820,373	1,070,075
売上原価	270,997	382,123
売上総利益	549,376	687,952
販売費及び一般管理費	586,700	616,839
営業利益又は営業損失(△)	△37,323	71,112
営業外収益		
受取利息	4	4
為替差益	—	99
補助金収入	11,205	—
雑収入	355	339
営業外収益合計	11,564	443
営業外費用		
支払利息	2,127	1,676
為替差損	395	—
株式交付費	8,439	—
上場関連費用	17,020	—
営業外費用合計	27,983	1,676
経常利益又は経常損失(△)	△53,742	69,878
特別利益		
新株予約権戻入益	—	193
特別利益合計	—	193
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△53,742	70,072
法人税、住民税及び事業税	265	1,145
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△54,007	68,927
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△54,007	68,927

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△54,007	68,927
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	298	△156
その他の包括利益合計	298	△156
四半期包括利益	△53,709	68,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,709	68,770
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△53,742	70,072
減価償却費	3,962	22,085
株式報酬費用	—	7,566
貸倒引当金の増減額(△は減少)	141	△430
受取利息及び受取配当金	4	△4
補助金収入	△11,205	—
支払利息	2,127	1,676
売上債権の増減額(△は増加)	△30,831	△59,501
棚卸資産の増減額(△は増加)	△15,108	△52,208
仕入債務の増減額(△は減少)	△37,008	24,067
契約負債の増減額(△は減少)	1,910	39,378
未収消費税等の増減額(△は増加)	8,271	—
未払金の増減額(△は減少)	21,649	△9,926
未払消費税等の増減額(△は減少)	16,265	△27,151
上場関連費用	14,350	—
株式交付費	8,439	—
新株予約権戻入益	—	△193
その他	△13,251	△32,702
小計	△84,023	△17,272
利息及び配当金の受取額	△4	4
利息の支払額	△2,127	△1,676
補助金の受取額	11,205	—
法人税等の支払額	△530	△2,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	△75,481	△21,234
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,935	△2,746
無形固定資産の取得による支出	△51,042	△82,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,977	△84,888

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△100,000	—
株式の発行による収入	435,666	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	15,000	12,422
新株予約権の発行による収入	—	2,170
自己株式の取得による支出	△44	△45
その他	△14,350	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	336,270	14,547
現金及び現金同等物に係る換算差額	298	△156
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	207,110	△91,732
現金及び現金同等物の期首残高	844,922	971,167
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,052,032	879,434

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、今後の機動的かつ柔軟な資本政策の実施を可能とすること、及び更なる財務体質の健全化を図り効率的な経営を推進するため、資本金及び資本準備金の額の減少（減資）並びにその他資本剰余金の処分（繰越利益剰余金の欠損填補）を実施いたしました。これにより、資本金を326,530千円減少、資本準備金を219,582千円減少し、その他資本剰余金に振り替え、その他資本剰余金546,112千円を繰越利益剰余金に振り替えております。

結果として、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が16,359千円、資本剰余金が478,717千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、モビリティDX事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。